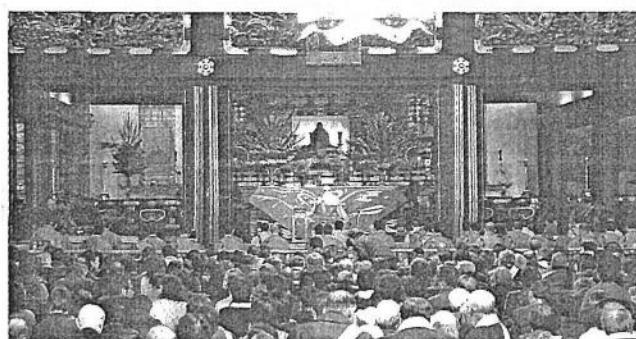


# 五村・長浜別院宗祖御遠忌 帰敬式・稚児行列申し込み受付 定員に達し締め切りました

来年5月にお迎えする、長浜教区、五村・長浜別院親鸞聖人七百五十回御遠忌法要にあたり、過日帰敬式受式者並びに稚児行列のお稚児さん参加募集のご案内をいたしましたが、この度募集定員に申し込み者が達しましたので募集が締め切られました。今後お取り扱いがありませんのでご承知くださいるようお願い致します。

尚、既に明徳寺より帰敬式2名、お稚児さん3名の申込みをされた方に於かれましては、後日お知らせいたしますが来年の説明会にご出席くださるようお願い致します。



**明徳寺報**

第522号  
30年12月1日  
真宗大谷派  
木之本町黒田  
発行者  
秦信映

## 本山報恩講団参 6人がお参りしました

去る、11月24日(土)、明徳寺から6名が京都東本願寺宗祖親鸞聖人御正忌報恩講に団体参拝いたしました。午後の御参りでは、御影堂で中遠夜の法要が入楽法要で厳かに勤められました。ご門首後継者の調声で、法要次第は、正信偈句切、念佛讚淘10で勤められ、本山でしか味わえない重々しい大谷声明の勤行に聞き入っていました。境内では大谷大学の店舗もあり、若院がお世話をしていました。東福寺へ紅葉見学もしました。ありがとうございました。来年も是非皆様のご参詣をお待ちしています。

## 年末・年始の主な行事 除夜の鐘つき

12月31日(月) 午後12時45分

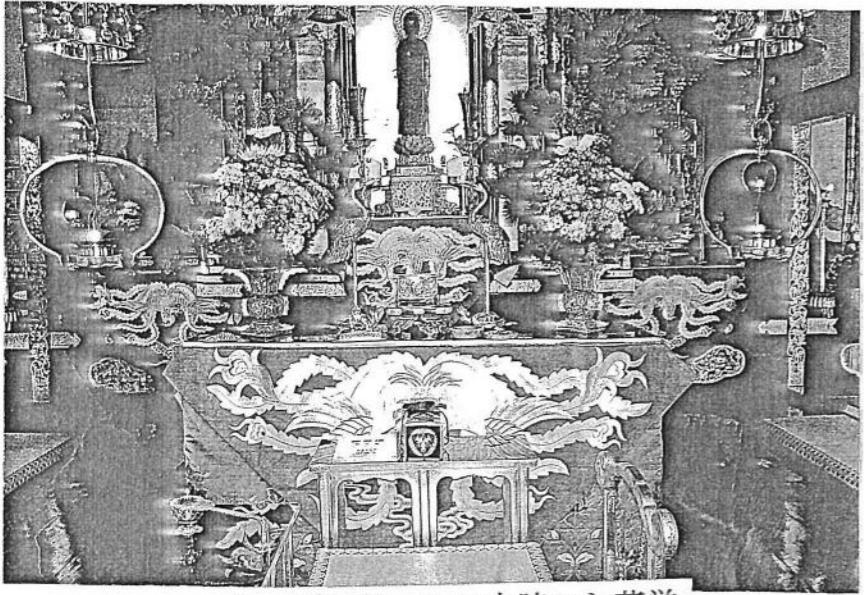
修正会

1月1日 9時30分

♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠ ♠

日曜学校書初め大会 1月6日 10時





りっぱに整ったお内陣のお莊嚴



華束盛り作業



婦人部の供灯



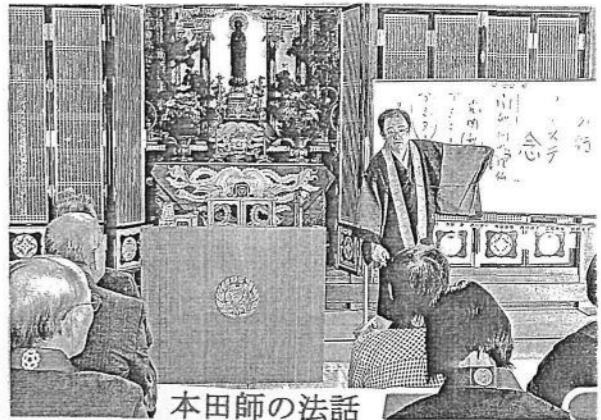
参詣者の供華

# 期間中延べ300名が参詣 宗祖の遺徳を讃え報恩講を勤修

11月9日(金)から12日(月)までの三昼夜にわたって勤行  
講師本田求師の法話に感銘する



三日間「御講」がありました



本田師の法話



住職の法話



若葉会主催のお初夜

明徳寺では、去る十一月九日(金)から十一月(月)までの三昼夜(十一座)にわたって、報恩講を勤修しました。その準備として、四日(日)は、午前八時から当番組と日曜学校生によつてすす払い等清掃奉仕をしていただきました。午後からは婦人部役員・世話方さんらによつて磨きものの作業を、八日(木)夜には、若葉会会員の皆さんによつて仏華を立てていただきました。九日(金)午前十時から役員・世話方さん等が寄り、内陣のお莊嚴・華束盛り・五色幕・提灯などの準備をしていただき準備が整いました。

午後三時から初速夜のお勤めをしました。九日・十日と地元黒田の文化祭と行事が重なり、参詣者の状況を心配していましたが、お陰様で好天にも恵まれ多くの方にお参りしていただきありがとうございました。

二日目は午前七時から晨朝・御文拝読・法話があり、若院が四日目の結願晨朝まで担当しました。初日中・中速夜の後、本田求師(敦賀市疋田・西徳寺住職)の法話を聴聞しました。初めて御縁を結んでいただきましたが、現代生活に即した内容の濃いお話で、それでいてわかりやすく我が身を通してのお話は深い感動を与えてくださいました。

夜は若葉会主催のお勤めがあり、今居会長の導師の下、正信偈の勤行の後住職から報恩講の意味について法話がありました。その後書院に席を移して十人ほどが残り、懇親を兼ね座談会をし、現代の人間関係の複雑な在り様が話し合われました。

日曜日の三日目は、晨朝の後午前九時三十分から、婦人部・日曜学校共催の報恩講を勤めました。東野副部長の司会進行で、合唱団「紫雲ハーモニー」の団員の協力のもとで音楽法要が勤まりました。部員による供灯、参詣者による供華が行われ、筒井婦人部長の導師の下で日曜学校生らと共に正信偈のお勤めをしました。勤行の後、去る八月十九日・二十日に開催した日曜学校夏のつどい一泊研修会のビデオを鑑賞しました。

午後一時から大速夜のお勤めをしました。その後住職の法話があり、大速夜結讃の和讃である「五濁悪世の有情の選択本願信ずれば・・・」の解説がありました。

午後七時から初夜のお勤めがあり、本山の七百五十回御遠忌法要のビデオを観賞しました。

四日目は晨朝の後、結願日中の勤行があり、住職が登高座をし、金子大栄師の「その人親鸞」を朗読しました。すべての法座が終わり、住職・若院・行岡責任役員から御満座御礼の言葉がありました。温かい日々に支えられ、述べ三百人人近い方にお参りしていただき盛大に勤修できることを喜んでおります。

今回、すべてにわたって担つていただいた責任役員・総代さんには、毎日早朝から夜遅くまでお世話ををしていただきありがとうございました。また、世話方・婦人部・若葉会の役員の方、それと御講当番に当たつていた各組の皆さん、ご協力に感謝申し上げます。十二日月曜日の御講については、教区坊守会から代表の方が二人取材に来られ、いろいろ写真など準備の段階から詳しく取材されていました。来年五月の教区宗祖御遠忌の折、パネルなどで紹介される予定だそうですね。いろいろな所でお支え下さいましたご門徒の皆様に心より御礼申し上げます。

今回報恩講前から体調を崩し、声を十分に発生することができなくなり、すべての導師・調声を若院がしてくれました。頼もしく感じた振る舞いに、世代交代の思いを強く抱いた報恩講でした。そして自分自身マンネリ化してしまっている気持ちに、宗祖に対し申し訳なく慚愧の気持ちで一杯です。

—住職記—



# 12月の行事

2日	日	A.M 8:00	日曜学校	
5日	水	P.M 7:30	女性のつどい	
		A.M 8:00	日曜学校	
9日	日	A.M 8:00	物打ち・直役・終代会	
		P.M 2:00	組婦人会研修会 明徳寺が会場	
10日	日	P.M 2:00	雅楽の練習 於書院	
13日	木	P.M 2:00	組合唱団「山河サンガ」練習 <small>木村セタ</small>	
16日	日	A.M 8:00	日曜学校	
23日	日	A.M 8:00	日曜学校	
		P.M 7:30	紫雲朋の会	
26日	水	A.M 10:00	明徳寺前守禪命日法要	
28日	金	A.M 10:00	報喜聖人御命日のつどい	
30日	日	A.M 8:00	日曜学校	
31日	月	P.M 11:45	芳華会主催 除夜の鐘つき	

12月 29日 御越年法要の講師は、当院住職秦信映が務めます。御参詣ください。